

3 古くから伝わるうた (もちつきうた)

むかしは町内各地区でうたわれていましたが、今では
いりそう 入宗地区の ^{こんれい} 婚礼の ^{せき} 席で行われています。

数本の千本ぎねのうち、一本を ^{むこ} 花婿、一本を ^{よめ} 花嫁、そ
して残りを ^{えんじゃ} 縁者がもってもちをつきながらうたいます。

へ めでためでたのこのもちつきは

^{つる} 鶴と ^{かめ} 亀とが ^ま 舞い ^{あそ} 遊ぶ

ハーヨイヨイ ヨイヤナ

そこみてなかつけ

なかみてそこつけ



婚礼のもちつきのようす